1					T								
科目ナンバー	SEM-4-00!	科目名		卒業研究(兼本)									
教員名	兼本 雅章			開講年度	学期	2020	年度 前	期~後期	単位数	4			
一般男	3年次までに培った「世の中のしくみ」に関する知識をベースとして、参加者が選んだテーマに基づき、 卒業論文を書いていく。												
到達目標	資料を読み込む力、まとめる力、それを表現する力など、これから社会でも必要とされる力を伸ばしてほ しい。												
「共愛12のカ」との	)対応												
識見		自律する力			コミュニケーション			<u></u> ノカ		問題に対応する力			
共生のための知識	: 0	自己を理	解する力	0	伝え合う:	カ			分析し、	思考する力	0		
共生のための態度		自己を抑	制する力		協働する	カ		)	構想し、	実行する力	0		
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構	関係を構築する力		実践的スキル		スキル			
教授法及び課題の フィードバック方 法	ゼミ参加者の報告・討論による発表形式で行う。それぞれの課題に対しては、ゼミ内の討論および個別質問で対応する。												
アクティブラーニン	グ	0	サービスラーニング					課題解決型学修					
受講条件 前提 科目	課題演習I・IIの単位を取得していること。												
アセスメントポリシー及び評価方法	卒業論文(	卒業論文の完成度(80%)、随時の報告内容などの平常点(20%)で評価する。 卒業論文はA4レポート用紙20枚以上とする。またコースの指定する卒業論文提出日に卒業論文が提出 されない場合、卒業研究の単位は出ないものとする。											
教材	ゼミ参加者がそれぞれ選ぶため、特にこちらで与える教材はない。												
参考図書	ゼミ参加者	ゼミ参加者のテマに伴い、適宜指示をする。											
内容・スケジュー ル	ゼミ参加者の選んだテーマに基づき、各自に随時報告をしてもらい、その内容に関するディスカッションを参加者全員で行う。それを繰り返して行うことで、卒業論文(A4 20枚以上)を完成させていく。なお、必要に応じて個別指導も行う。9月にゼミ内中間提出、12月にコース1次提出、1月にコース最終提出となる。期限・分量等は厳守すること												

Number	=		Graduation Thesis					
Name	兼本 雅章(Kanemoto Masaaki)	Year and S emester	Full-year for 202 0	Credits	4			
	In this course, we write the graduation thesis of various themes that a participant chose knowle dge about the structure in the world.							